

部門名	機械設備工事
案件名	松江市総合文化センター大規模改修(空気調和設備)工事
事業者名	株式会社オンチョウ (山陰クボタ・オンチョウ 特別共同企業体)
代表者名	代表取締役社長 田邊 弘文
技術者名	主任技術者 大塚 祐貴
工事概要	築後 37 年が経過し、老朽化がすすむ総合文化センターの空気調和設備等の更新及び施設の魅力アップのためのリニューアル工事
表彰理由	本工事は、音楽ホール兼図書館という特殊で繊細な用途の建物の空調設備改修工事であった。施設開設時以来の、大型ファンコイル空調設備の更新等、大規模な設備の改修工事であったが、的確な施工管理をもって問題無く完工された。特に、ホールにおける音響、騒音対策は最重要事項で、細心の注意を持って施工する必要があったが、施工前後の各ポイントにおける騒音測定調査等を実施・検証する等、的確かつ綿密な品質管理がなされた。また、施設の維持管理に有効な施工提案を多数行う等、全体として優良な工事であった。

受賞技術者である、(株)オンチョウ 大塚 祐貴さんにいろいろな思いを伺ってみました。

受賞の感想は？

大変光栄に思っています。多くの関係者様のご協力のおかげで受賞することができ感謝でいっぱいです。



本工事で心掛けたこと、印象に残ったこと等は？

心掛けたことは機械設備の品質や機能性を保ち、より良い物をという考えで取り組みました。改修工事であり老朽に対する設備更新ですが、今後の空調機の運用、メンテナンス作業に影響が無いよう注意・検討をして施工しました。

印象に残ったことは、騒音・振動に配慮が必要な工事であり、計算書の数値では許容値以内であっても実際に機器が稼働し実測値を確認するまで不安だったことです。

仕事における今後の目標は？

お客様に満足していただけるよう日々努力していきたくと思います。



建設業のやりがい（いいところ）は

どのようなことですか？

幅広い分野の知識・技術が必要で苦勞することも多いですが、携わった現場が形となって残るので完成した時の喜びは大変やりがいを感じる瞬間です。

勤務先である(株)オンチョウのいいところを教えてください。

社員にやさしい会社です。通常の有給休暇以外に看護・介護休暇の取得、社員本人とその家族の誕生日（マイホリデー休暇）に有給休暇を会社が推進するなどとても有給休暇が取りやすい環境なのでとても助かっています。また、自社で修繕対応できる場所もいいところです。弊社のサービス部はメーカー問わず自社で修繕ができるのでお客様から修繕依頼が入るとすぐに対応できるのが強みです。

これから建設業界を目指す人へ伝えたいことは？

建設業は工事が形として残ることや、多くの人と協力して作業を進めていくので感情の共有や達成感を感じられる職業だと思います。



株式会社オンチョウ
(写真左) 代表取締役社長 田邊 氏
(写真右) 主任技術者 大塚 氏